

問五 傍線部4「この側面は……もっているのである」とあるが、「この側面」を生かしたコミュニケーションのあり方を説明したものとして最も適当なものを、次の中から一つ選び、記号で答えよ。

- イ 語り手は巧みな音声言語によって情報を伝達し、聴き手はその発話内容が真実かどうかを検証しようとする。
- ロ ある状況において情報の発信をする資格を備えている発話者が、その場にふさわしい情報を発信し、受け手はそれを受信する。
- ハ 文字によって伝えたほうが正確に伝わる内容を、あえて音声言語で伝えることによって、聴き手を楽しませようとする。
- ニ 文字だけでは伝わりにくい内容を、音声言語を併用することによってその不備を補いながら、受信者に対してより正確に伝えようとする。
- ホ 音声言語の特徴を生かした巧みな語りによって、たとえ既知の内容であっても、受け手はそれを楽しんで受信することができる。

問六 本文の内容に合致するものを、次の中から一つ選び、記号で答えよ。

- イ 人間の声には、文字の伝達力とは別の、人の感情に直接働きかける強い力がある。
- ロ 声の欠点は非持続性にあるが、それを克服する音声言語のあり方を模索すべきだ。
- ハ 人の声のもつ情報伝達的な機能を、声以外のもので代替することは難しい。
- ニ 音声言語の魅力は、文字言語よりも高度の分節性を備えている点にある。
- ホ 声を媒介にした口頭伝承においては、メッセージは最終的に消滅してしまう。

文学と倫理

第六問 次の文章を読んで、後の問に答えよ。

① 小説や戯曲においてきわめて重要な選択のひとつに、倫理の基準点をどこに置くかということがある。大雑把に言えば、倫理の基準点を社会の側に置くか、あるいは個人の側に置くかで、作品世界の色合いはまったく違ってくる。

② 倫理を社会の側におけば、当然のことであるが社会との摩擦は小さくなる。たとえばそれが勧善懲悪であったり、弱者に対する同情であったり、差別や不平等に対する告発であったりすれば、作品は社会から好意をもって迎えられる。小説や戯曲にとって社会的な正義を有するかどうかは常に重要なファクターであり、逆に言えばその時代の社会正義から大幅にイッダツ^aすることは往々にして自殺行為となる。

③ これに対して主人公の倫理を作品の倫理基準として採用する場合もある。主人公が体制側の人間であれば、作品の倫理が社会正義とかち合うことはないが、体制から外れた側の人間であったり、あるいははっきりと反社会的な人間であれば、作品もまた反社会的倫理基準を持つことになる。

④ その場合でも、主人公がたとえば少年少女であれば未熟を理由に許されるし、恋愛至上主義者であれば、たいがいのことは大目にみられる。ただどうした陰に隠れて、時に少年少女小説や恋愛小説が社会的な倫理と過激な対立をみせることがあり、こうした小説の醍醐味は存外主人公の社会批判にあったりする場合が多い。ただ現在にあっては無垢なる少

〔出典〕

小林恭二

『家族の夢』

〔著者出題歴〕

- ・流通経済大学
- ・獨協大学
- ・帝京大学
- ・京都産業大学

年少女の目を借りて社会批判を行う手法は、**チンプ化**しており、大新聞がたまに行う以外にはすっかりみることができなくなった。

⑤ 問題は主人公が明らかに反社会的な立場に立っており、しかも社会と積極的に関わりを持つ大人（要するに**悪人**）の場合である。

⑥ **具体的に**言えば、主人公が『三人吉三』のそのように、人殺しであったり、強盗であったり、人格破綻者であったりする場合、作品世界の倫理基準はいかなるものになるか。主人公を社会正義に則って一方的にダンザイしてしまうなら話は別だが、彼らに多少なりとも感情移入できるような物語を進めるならば、彼らの有する独自の倫理観を作品にドウニユウしないわけにはいかない。その場合、『三人吉三』がまさにそうであるように、彼らは他ならぬ社会のせいで反社会的な立場に立たされただけであって、本来はピュアな人間であり、機会があれば社会の側に立ち戻りたいと願っている、と説明されることが多い。

考えようによれば、ひじょうに**妥協的**かつ都合の良い理屈であるが、カルトでなく作品を成立させようとすれば、仕方がないといえる。

⑦ 彼らが社会の側に立ち戻ろうとせず、悪人として繁栄し続ける場合、物語は痛快なピカレスクロマンとなる。悪（と言ってもさほど深刻でない悪）を**謳歌**する主人公と、それに對して地団駄を踏む巨悪（とその走狗たる警察）といった絵柄が強調され、彼らの悪事が逆にささやかな社会正義を実現させているかのとき**錯覚**を読者に与える。¹逆説的であるがゆえに、読後不可能に近いパズルを解いたような**爽快感**が残る。

⑧ ただたとえ読後爽快ではあったとしても、それは所詮まやかしである。彼らの正義はあくまで戯画的に強調されて描かれた巨悪との対比の上でのみ成り立つものであり、決して彼らの行為が本質的な正義であるはずはないからである。そうである分、完結した作品世界を提示することはできず、せいぜい一エピソードというかたちにとどまらざるをえない。

⑨ **これに對して**彼らの社会復帰願望が更に強くなった場合、悲劇が誕生する。彼らがどれだけ前非を悔い、社会への投降を言い出したところで、彼らが拍手をもって社会から迎えられることはなく、常に社会の側からの反撃にあつて惨めに破滅するからである。この場合、痛快ではないが作品世界は倫理的整合性を持ち、その分読者や観客を深く**アットク**させることができる。

⑩ **X**となるか、あるいは主人公が破滅する**悲劇**となるかは、実はコンセプトの差というより、存外なことに作品の長さの違いにかかっていることが多い。**つまり**悪人たる主人公が「社会なんて糞食らえだ」と高笑いするところで話を切れば**X**になるか**話**を切らず、えんえんと続けてゆけば、²主人公の心は次第に**揺れた**し、社会への復帰を試みる。その場合必ず社会からの反撃を受けて破滅、ついには悲劇となる。

（注）○『三人吉三』……河竹黙阿弥の歌舞伎。一八六〇年初演。吉三という名の三人をめぐる出来事を世話物として描く。

○カルト……一部の愛好者が熱狂的に支持する作品。

○ピカレスクロマン……悪漢小説。ロマンは、ここでは小説のこと。

傍線部 a ｓ e のカタカナを漢字に改めよ

a

b

c

d

C

傍線部1「逆説的」とはどういうことを言っているのか。六十字以内で説明せよ。

10

2

空欄 X (二箇所) を補うのに最も適当な語句を、本文中から十五字以内で抜き出せ

傍線部2「主人公の心は次第に揺れだ」、社会への復帰を試みる」とあるが、主人公が

一つ選び、記号で答えよ。

をもって受け入れてくれるはずだと、主人公は安心しているから

自分の悪行の数々を直視して、良心の**呵責**に苛まれているから

でないことに気づき、悔い改めようと考えているから

えあれば社会に順応した生活に戻ることが望んでいるから。

惨めなまでに破滅することで、自らの前非を償おうとするから

筆者の考えに合致するものを次の中から一つ選び、記号で答えよ。

響を受けることもある。

よる新鮮さが感じられる。

しての成功はありえない。

る悲劇には長編が適している。

批判を読み取るべきではない。